



栃木県議会議員
野澤和一

栃木県議会議員 のざわ和一

河内・上河内エリアの実績報告

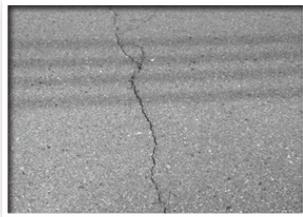
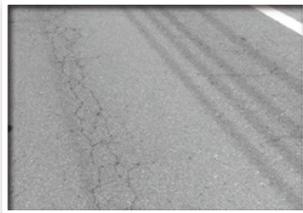
のざわ和一は、県民の安全安心のため、近年、相次ぐ自然災害への対応や、福祉の充実、地域経済活性化のために全力で取り組んで参りました。県民の皆様からの声を大切に、県でできることは県議会を通し訴え、国レベルの事は国会議員と連携し要請してきました。これからも、「栃木から全国へ希望と元気を！」をモットーに、地元の皆様のご期待に応えて参ります。

報告1 2018年5月20日

上河内自治センター前通りの舗装改良工事完了

「大型車両が増え、振動で悩まされている」、「道路の傷みがひどく、騒音が気になる」、「安眠できない」等の声を頂き、現地調査及び道路管理者との協議を経て、全面的な舗装改良が行われました。「夜も静かで、ぐっすり眠れるようになりました」、「対応の早さに驚きと感謝です」等々、喜びの声を頂いています。

対策前



対策後



報告2 2018年5月20日

中里町住宅地内速度制限『ゾーン30』が完了

中里町の住宅分譲地は、子育て世帯が多く、公園周辺を散歩する際に通行車両にヒヤッしたり、朝夕の通勤時間帯にはショートカットの車両が増加し危険との声を数多く頂きました。そこで、自治会長はじめ住民の皆様と協議し、住宅地全体を30km/hの速度制限をかける『ゾーン30』を県警察に要望。幹線道路からの全ての進入路及び住宅地内道路に、『ゾーン30』の道路表示や道路標識の設置が完了しました。住民の皆様からは、安心安全な生活空間が守られたと喜びと安堵の声を頂いています。

対策完了



ゾーン30の標識と道路標示



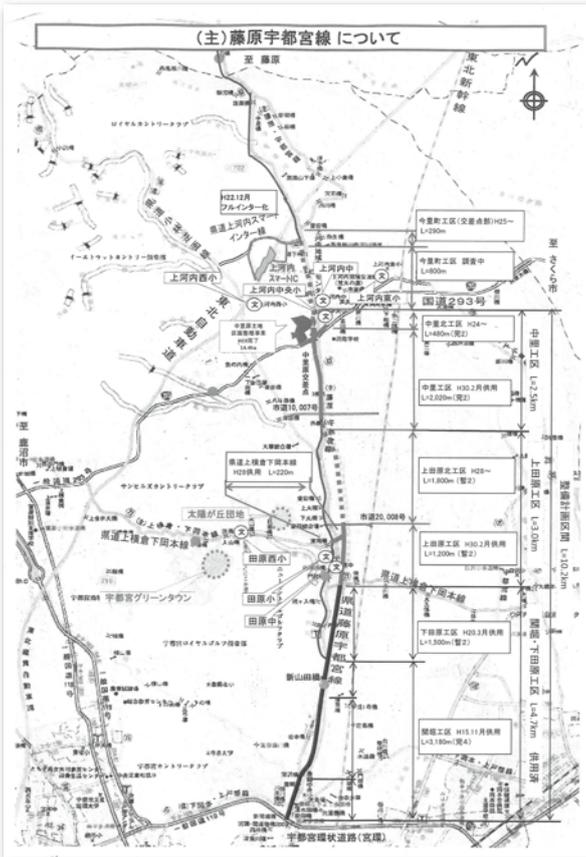
分譲地内の安全確保



喜ぶ地域のみなさんと

県道藤原宇都宮線(田原街道)整備計画進捗状況

平成23年より、県道藤原宇都宮線整備促進既成同盟のメンバーとして、通称田原街道の拡幅整備及びバイパス工事の推進をして参りました。本県道は日常生活及び経済活動を支える基幹道路であり、地域と宇都宮の中心市街地を結ぶ重要なインフラです。宇都宮北部エリアの活性化のため、整備計画を前進させます。平成29年度には、上田原工区(田原中北)・中里工区(国道293号線南)が完成し、上田原北区のバイパス計画が今年度から用地交渉に入ります。できるだけ早期の完成に向け、これからも全力で取り組んで参ります。



2014年6月、田原街道バイパスの通学路に道路灯を設置

対策前



対策後



田原中、宇都宮北高に通学する生徒の安全確保のため、道路灯を設置しました。

東京オリンピック・パラリンピックのハンガリーキャンプ地誘致

2017年9月、ハンガリーの東京オリンピック・パラリンピックキャンプ地として、栃木県が選ばれました。1月30日、公明党栃木県本部として、輿水県顧問(衆議院議員)と共にハンガリー大使館を訪ね、農業や医学交流、貿易ビジネスなど多分野で意見交換。その折、大使からは栃木県の印象は非常に良く、日光や那須などの観光地や益子焼でのお酒の嗜みなどの話で盛り上がりました。今回、キャンプ地として本県がホストタウンに選ばれた事は、栃木県民にとって世界のアスリートと間近に接する事が出来る大きな喜びです。

